

巨人の星 宿命の対決（1970）

メディア 映画 アニメ
ジャンル スポーツ 青春 ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 65分
初公開日 1970/08/01
公開情報 東宝

【解説】

梶原一騎、川崎のぼる原作の傑作野球劇画『巨人の星』。そのアニメ映画版・第四弾にして、本路線の最終編。

大リーグボールで快進撃を続ける飛雄馬。だが阪神タイガース在籍の天才児・花形満は、魔球の打倒を誓う。花形は実家である一流自動車メーカー「花形モーターズ」の工場内に秘密特訓場を設け、鉄バットで大重量の鉄球を打ち返す、対大リーグボール用の鍛練を重ねていた。肉体を限界まで苦しめつつ、飛雄馬との闘いに赴く貴公子・花形。大リーグボール最大の危機来たる！

1970年の「夏休み 東宝チャンピオンまつり」で公開された、TVアニメ版の再編集作品。TV版第119話「大リーグボールの死」の回を主軸に構成される。TVアニメの後半では原作通り、大リーグボール2号編、同3号編が描かれるが、「チャンピオンまつり」路線内の劇場版『巨人の星』は本作で打ち止めとなった。

【クレジット】

演出 長浜忠夫
製作 稲田伸生
原作 梶原一騎
川崎のぼる
脚本 松岡清治
山崎晴哉
伊東恒久
辻真先
さわきとおる
斉藤次郎
作画監督 楠部大吉郎
撮影 清水達正
美術 影山勇
編集 井上和夫
音楽 渡辺岳夫
声の出演 古谷徹
加藤精三
白石冬美
八奈見乗児
井上真樹夫
兼本新吾

小林清志
羽佐間道夫
中村正
千葉耕市